

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
生理学 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	岡安維蓉			実務経験	有	職種	医師、医学博士				
授業概要											
臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の機能」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な機能を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身につけることが目的である。											
到達目標											
鍼灸の学習を進めるうえで必要な正常な機能に関する知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の生命活動のシステムを学び人体に対する理解を深める。細胞レベルから人体の恒常性を維持するための種々の特性を学び理解する。											
授業方法											
生理学を学ぶ意義を理解する。人体の生命活動を細胞レベルから理解する。細胞の代謝に関わる基本を理解することから始まり、体内環境に関する恒常性について理解する。消化管の働き、栄養の代謝としての体温調節の仕組みを理解する。また、腎臓の働きと尿路に関する機能を理解する。											
成績評価方法											
期末試験及び授業中に復習のための小テストを実施する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書											
回数	授業計画										
第1回	消化管の消化と吸収										
第2回	排便・肝臓の働き										
第3回	栄養と代謝										

第4回	栄養素の働きと代謝
第5回	体温：熱産生と熱放散の仕組み
第6回	体温：体温調節の仕組み
第7回	排泄：腎臓の構造と働き
第8回	排泄：腎臓の構造と働き
第9回	排泄：腎臓の構造と働き
第10回	排泄：腎臓による体液の調節
第11回	内分泌：ホルモンの総論
第12回	内分泌：ホルモンの各論
第13回	内分泌：ホルモンの各論
第14回	内分泌：ホルモンの各論
第15回	前期試験問題の解説